

# 留学生と日本人学生が ともに学ぶ**国際共修**： 理論と実践

多様な言語・文化背景をもつ留学生と日本人学生が授業内のMeaningful interaction（意味ある交流）を通して学習を進める国際共修がグローバル教育の一環として注目を集めています。東北大学では、グローバル30やグローバル人材育成事業採択の後押しもあり、過去十数年にわたり国際共修の実践を推進してきており、共修科目提供数においては国内屈指といえます。しかしながら、日本の高等教育機関における国際共修はまだ歴史が浅く、教授法の開発や研究が進んでいないため、科目担当教員が試行錯誤を繰り返し独自で授業改善を実践している状況です。

本セミナーでは、オーストラリアメルボルン大学高等教育研究所のリチャード・ジェームス教授をお迎えし、国際共修（オーストラリアでは多文化クラス）の理論・実践につき話題提供いただきます。多様な学生が集う環境でいかに学びを最大化するか、ジェームス教授の研究および教育実践を通して、私たちが直面する課題への示唆が得られる機会になれば幸いです。是非、奮ってご参加ください。



オーストラリア・メルボルン大学  
高等教育研究所  
リチャード・ジェームス教授

ジェームス教授がセンター長を務めるメルボルン大学高等教育研究センターは、オーストラリア有数の高等教育研究、開発、コンサルティングで知られている。ジェームス教授は、学生生活の質や入学手段と平等性、学生の経済的状況、学生のエンゲージメント、質保証、教育水準を主として、高等教育に関する広範な興味関心を持っている。中でも、学生をとりまく社会的・経済的状況に関する研究成果はその重要性が広く知られており、オーストラリアの政策や戦略に基づく高等教育の展望や学生の受入れに対する社会階層の影響について明らかにしたことで著名である。ジェームス教授の研究成果は、政策立案に大いに影響を与えるものである。

■ 日時： **11**月**24**日(火) **10**時~11時

■ 場所： 川内北合同研究棟1階 CAHEラウンジ

■ 内容： 話題提供30分、質疑応答30分

■ 使用言語：**英語**      ■ 申込み不要

本セミナーは、文部科学省科学研究費「グローバル人材育成における国際共修：教授法の確立に向けて」（基盤研究C：研究代表者末松和子）と高度教養教育開発推進経費「留学生と日本人学生が共に学ぶ国際共修の開発と研究調査」（研究代表者：末松和子、佐藤勢紀子）の助成で実施するものです。

■ 問い合わせ先： 高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター 教授 末松 和子

[suematsu@insc.tohoku.ac.jp](mailto:suematsu@insc.tohoku.ac.jp)